

## 2 平面布マスクの作り方 その2



手ぬいとミシンぬいの両方  
を学ぶことができます。  
ミシンぬいでは、角の曲が  
り方の練習ができます。

### 1. 材料の準備

#### 材 料

- ◆ 布 たて22cm×よこ28cm（子ども用）  
たて26cm×よこ32cm（大人用）  
(綿100%…ダブルガーゼ,さらし,手ぬぐい等)  
→新品は水で洗う。
- ◆ ゴム紐（ひも）30cm×2 = 60cm  
→顔の大きさによって長さは異なる。
- ◆ 裁縫道具一式
- ◆ ミシン
- ◆ アイロン（必要に応じて…きっちりと仕上げたい時）

## 2. 製作



①チャコペン（えんぴつ）で布にしるしをつける。

→たて 22cm × よこ 28cm (子ども用) たて 26cm × よこ 32cm (大人用)  
(縫いしろ込み)

②外側のしるしに沿ってたしばさみで布をたつ。

## 2. 製作



③中表にして、二つ折りにする。

④チャコペン（えんぴつ）でぬいしろ 1cm にしるしをつける。

⑤しるしを確認しながら、しるしに対して直角にうつ。

## 2. 製作



⑥はしから、布をもってなみぬい（丈夫にぬうため 2本どり）をする。

→可能であればミシンぬいをしててもよい。

<手ぬいの場合>

一定の長さをぬった後、布にしわがよったままにならないようにしごく。

→布のはしを持ってしわをのばすように引っ張ること。

→ぬい終わりの位置に針を合わせて、玉どめをする。

## 2. 製作



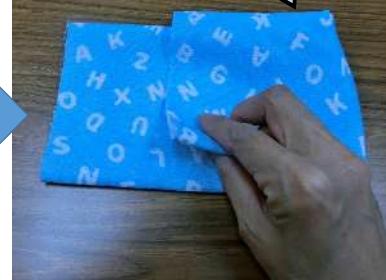
⑦表が外側になるようにひっくり返す。

→ソックスをひっくり返すようにする。

## 2. 製作



二つ折りにする。



⑧ひっくり返したら手でしわをのばし整える。

→必要に応じてアイロンできっちりと押さえてよい。

## 2. 製作



折り目を整える。



⑨角を合わせて、折り目を押さえて二つ折りにする。

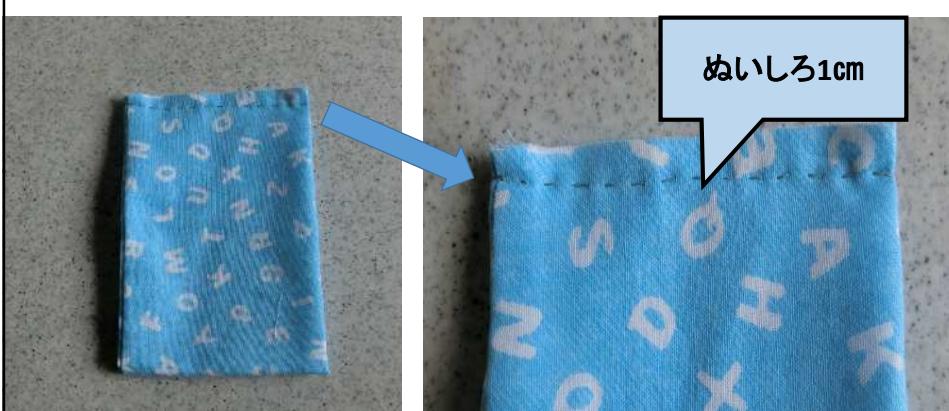
→必要に応じてアイロンできっちりと押さえてよい。

## 2. 製作



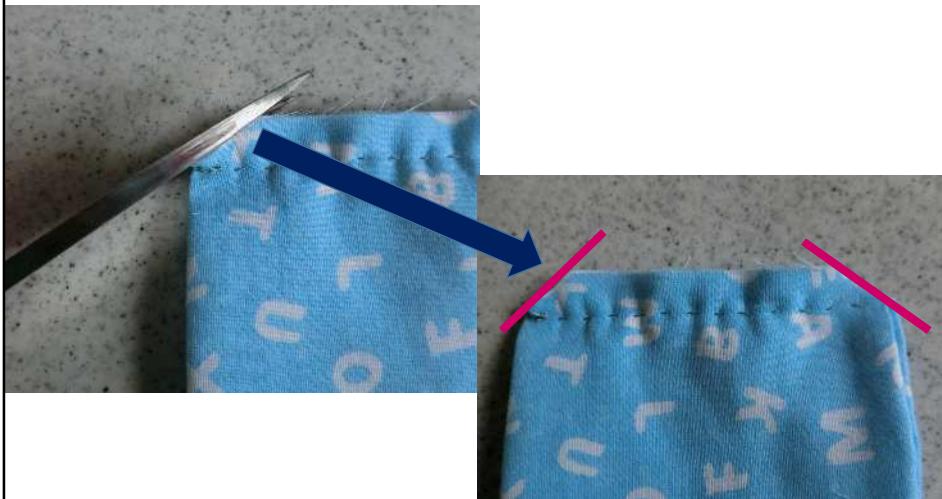
- ⑩チャコペン（チャコえんぴつ）でぬいしろ1cmにしるしをつける。  
⑪しるしを確認しながら、しるしに対して直角にうつ。

## 2. 製作



- ⑫しるし通りに二本どりのなみぬいをする。  
→可能であればミシン縫いでもよい。  
＜手ぬいの場合＞  
一定の長さをぬった後、布にしわがよったままにならないようにしごく。  
→布のはしを持ってしわをのばすように引っ張ること。  
→ぬい終わりの位置に針を今ねせず 王じめをする

## 2. 製作



⑬ぬいしろの角（三角形）をはさみで切り落とす。

→ぬい目を切らないように注意する。

（ぬいしろの始末をきれいにするため）

## 2. 製作



⑭ぬいしろを開いてぬい目が真ん中に入るよう開いて折る。

⑮ぬいしろが中に入るようひっくり返す。

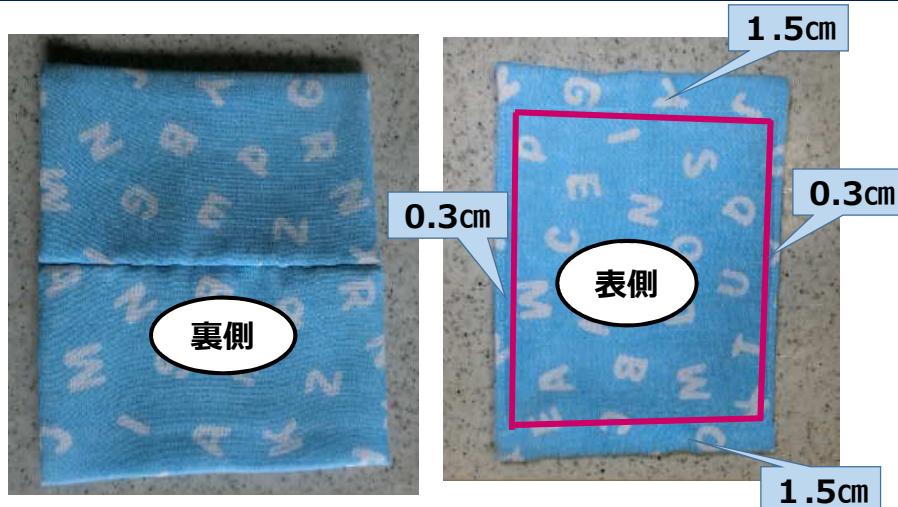
→ソックスをひっくり返すようにする。

## 2. 製作



- ⑯ぬい目が真ん中に入るよう折り目を押さえて整える。  
→可能であればアイロンをかけてもよい。

## 2. 製作

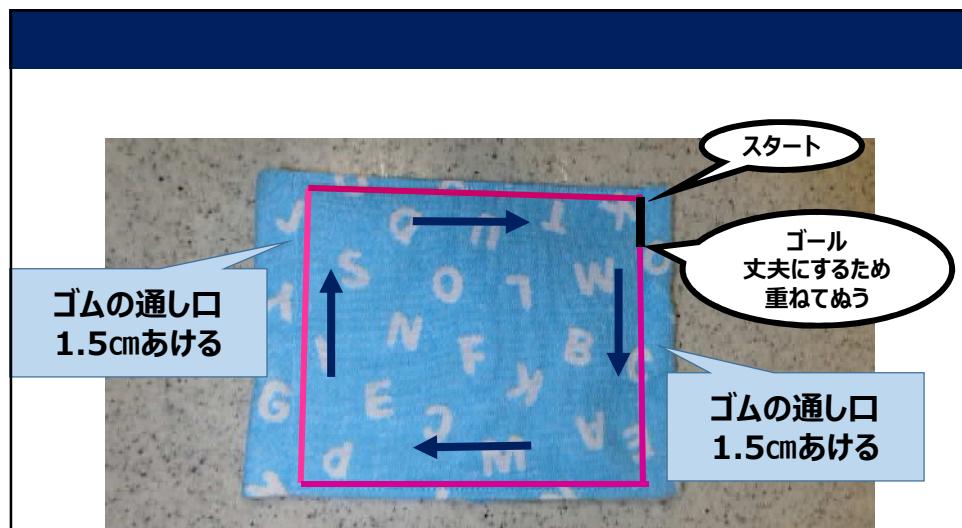


- ⑰向きを変えて、表を上にしてチャコペン（えんぴつ）でしるしをつける。  
→可能であればアイロンをかけてもよい。

## 2. 製作



⑯しるしを確認しながらまち針をうつ。



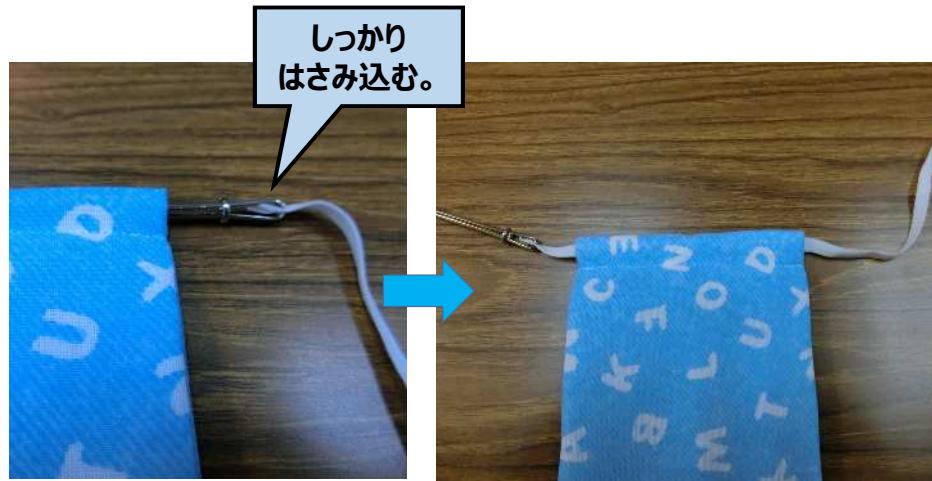
⑰しるしをよく見てミシンぬいをする。

→角を曲がる時は、角に針をさしたまま「おさえ」を上げる。

針をじくにして布を回し、「おさえ」を下ろしてぬう。

はじめと終わりを重ねてぬう。

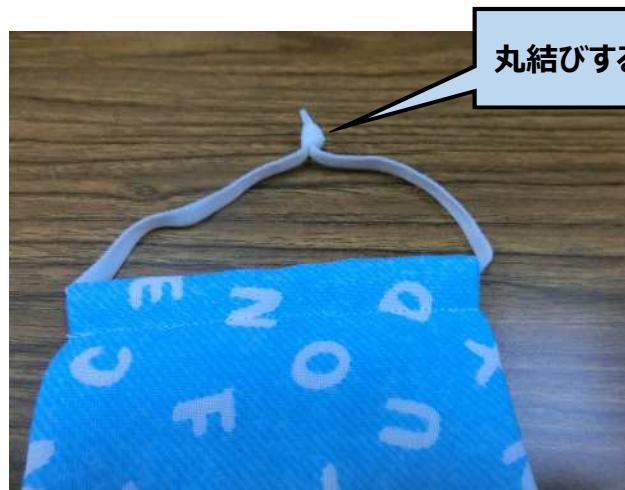
## 2. 製作



### ②ゴム通りでゴムを通す。

→途中ではずれないようにしっかりとはさんで通す。

## 2. 製作



### 21 ゴムのはしとはしを合わせて丸結びをする。

→顔の大きさによって結ぶ位置を工夫する。

## 2. 製作



**22 丸結びは、ゴムを引っ張って布の中にかくしたら完成。  
→必要に応じてアイロンをかけて整える。**